

第五次長野市総合計画 後期基本計画(案)

資料3

1



概要版

企画政策部企画課

後期基本計画の概要

2

1 策定の趣旨

本市は、令和8(2026)年度を目標年次とする第五次長野市総合計画基本構想(以下「基本構想」という。)に掲げるまちの将来像「幸せ実感都市「ながの」～“オールながの”で未来を創造しよう～」の実現に向け、平成29(2017)年度から令和3(2021)年度までを計画期間とする第五次長野市総合計画前期基本計画(以下「前期基本計画」という。)に取り組んできました。

前期基本計画の策定から4年が経過する中で、令和元(2019)年10月の東日本台風災害や新型コロナウイルス感染症の拡大など、本市を取り巻く社会情勢は大きく変化しています。

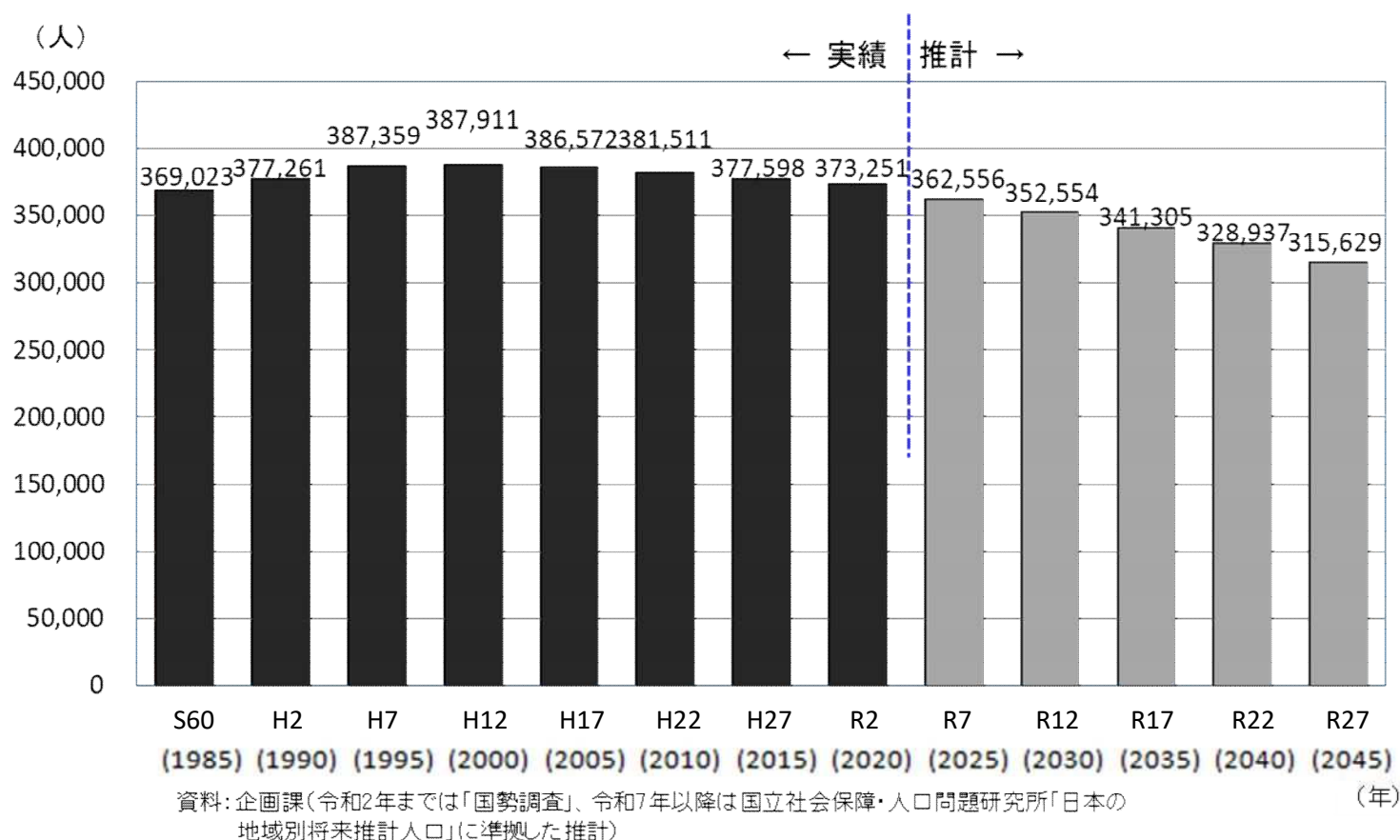
後期基本計画は、社会経済の変化を踏まえ、前期基本計画の施策の進捗状況を検証し、施策の継続性と新たな視点に着目して、基本構想の実現に向け策定するものです。

2 計画策定の背景 — 本市を取り巻く状況 —

①人口減少と少子高齢化

3

本市の人口は、平成12年をピークに減少に転じており、人口減少・少子高齢化の進行に加え、東京圏*への人口流出を踏まえた取組が求められます。



②安全・安心な社会の実現

東日本大震災や令和元年東日本台風などの激甚化する自然災害や、新型コロナウイルス感染症などの新たな脅威に対する安全・安心な社会の実現が求められています。

③社会経済情勢の大幅な変化

デジタル技術の急速な進展や経済のグローバル化、少子高齢化、新型コロナウイルスの感染拡大などにより、産業構造や雇用形態、就労形態が大きく変わろうとしています。コロナ禍で困窮する市民や事業者への支援とともに、産業構造の変革やグローバル化への対応、新たな雇用の創出への取組が求められます。

④持続可能な地域経営

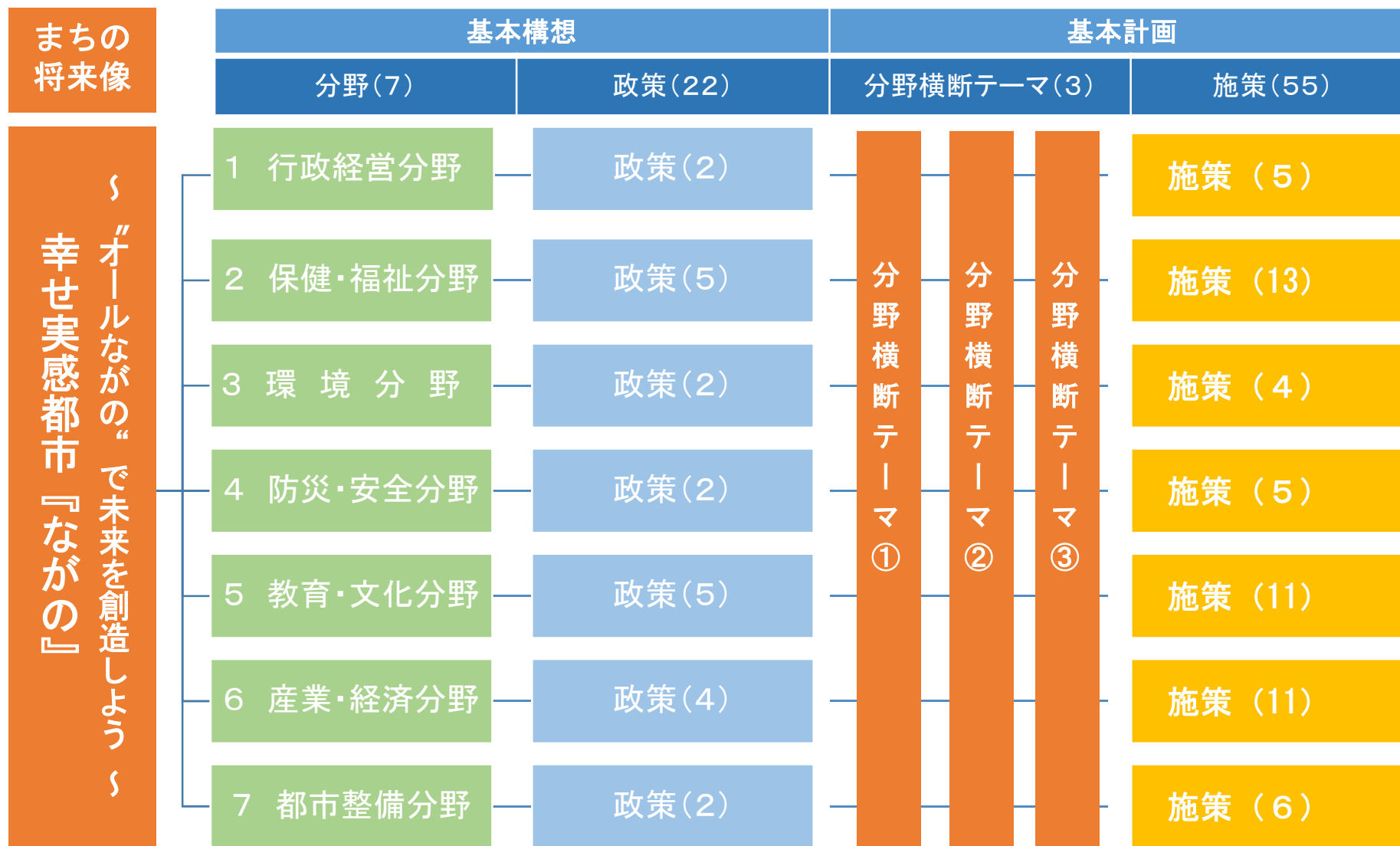
人口減少・少子高齢化により、社会保障関係経費*の増加が見込まれています。更には高度経済成長期に整備した公共施設の更新時期が集中することから、改修などの経費も必要になり、厳しい財政状況が続くことが予想されます。持続可能な行財政運営を目指し、行政サービスの効率化に取り組みます。

3 計画の体系

今回策定部分

5

()の内の数字はそれぞれの数



① 総合計画と総合戦略の統合 － 分野横断テーマの設定 －

人口減少の進展に伴い、平成27(2015)年度に、「長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」を策定し、人口減少問題に取り組んできました。後期基本計画においては総合戦略を統合し、「分野横断テーマ」として、人口減少社会及び少子高齢化社会に向けて、より迅速かつ柔軟に取り組んでいきます。

分野横断テーマ①

誰もが生き生きと安心して暮らし続けられる「まち」の実現

<住みやすい地域づくり>

[テーマ①実現のための視点]

- 防災・減災対策の推進
- 暮らしを支える機能の確保
- 健康と心の豊かさの増進
- 地域の課題解決や活性化の推進
- 地域資源の活用・発信
- 先端技術の活用

分野横断テーマ②

「ひと」が集い、つながり、育つ、ふるさと“ながの”の実現
＜移住・定住・交流の促進＞＜少子化対策・子育て支援＞

[テーマ②実現のための視点]

■地元定着の促進 ■移住・定住の推進 ■関係人口*の創出 ■地域資源を活かした観光の推進 ■広域観光・インバウンド*の推進 ■文化芸術・スポーツの推進 ■少子化対策・子育て支援の推進 ■学びの機会の充実

横断テーマ③

魅力ある「しごと」による担い手の確保と潤う地域の実現
＜しごとの創出と確保＞

[テーマ③実現のための視点]

■産学官金*の連携による成長支援 ■産業集積の推進 ■産業の担い手の育成
■生産性と付加価値の向上 ■多様な働き方の推進

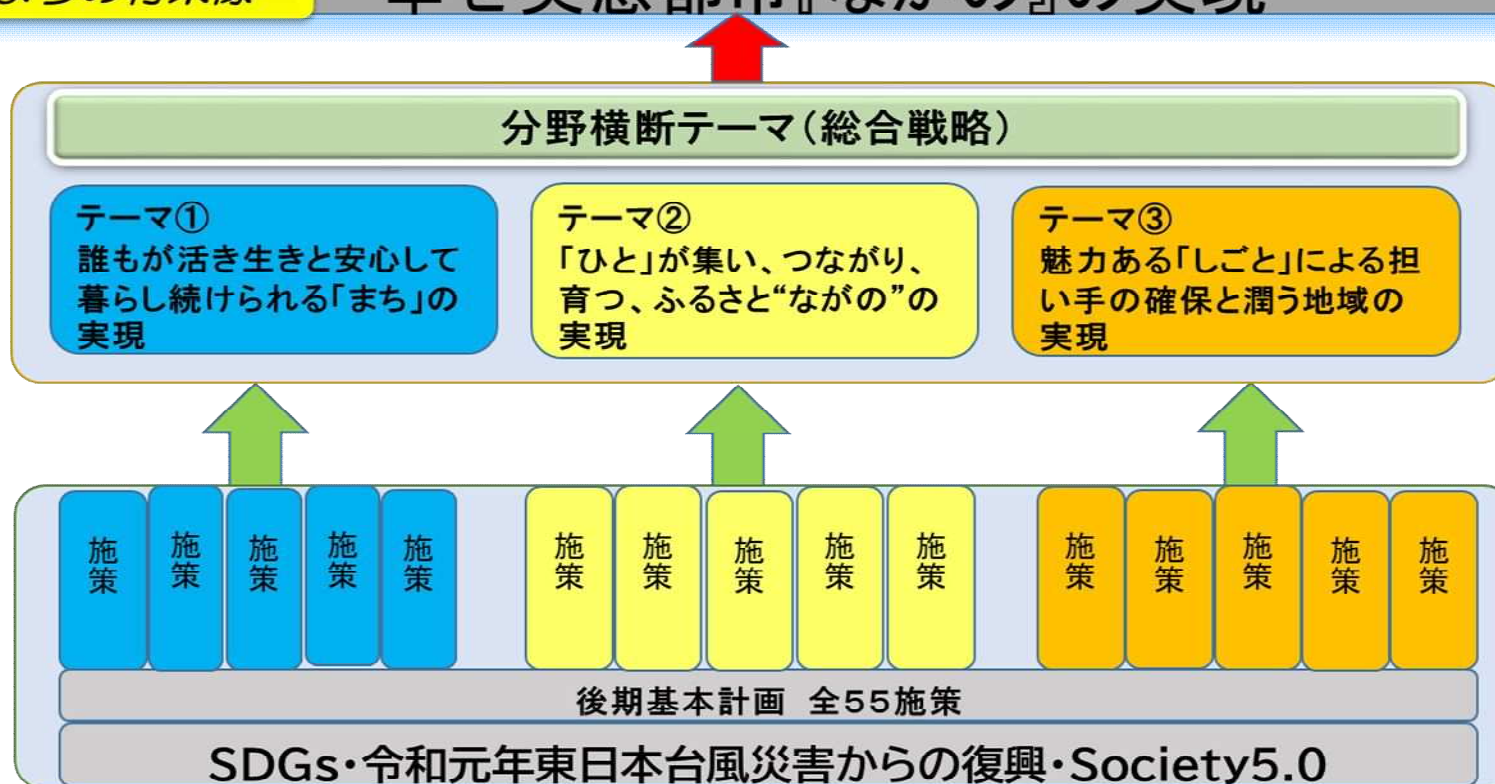
② 計画全体に共通する取組

8

後期基本計画の推進にあたっては、「SDGs*」、「令和元年東日本台風災害からの復興」及び「Society5.0*」が計画全体に共通する取組としてベースとなり、その上に全55施策を立て、更に分野横断的に取り組む必要があるテーマを総合戦略とし、取り組んでいきます。

まちの将来像

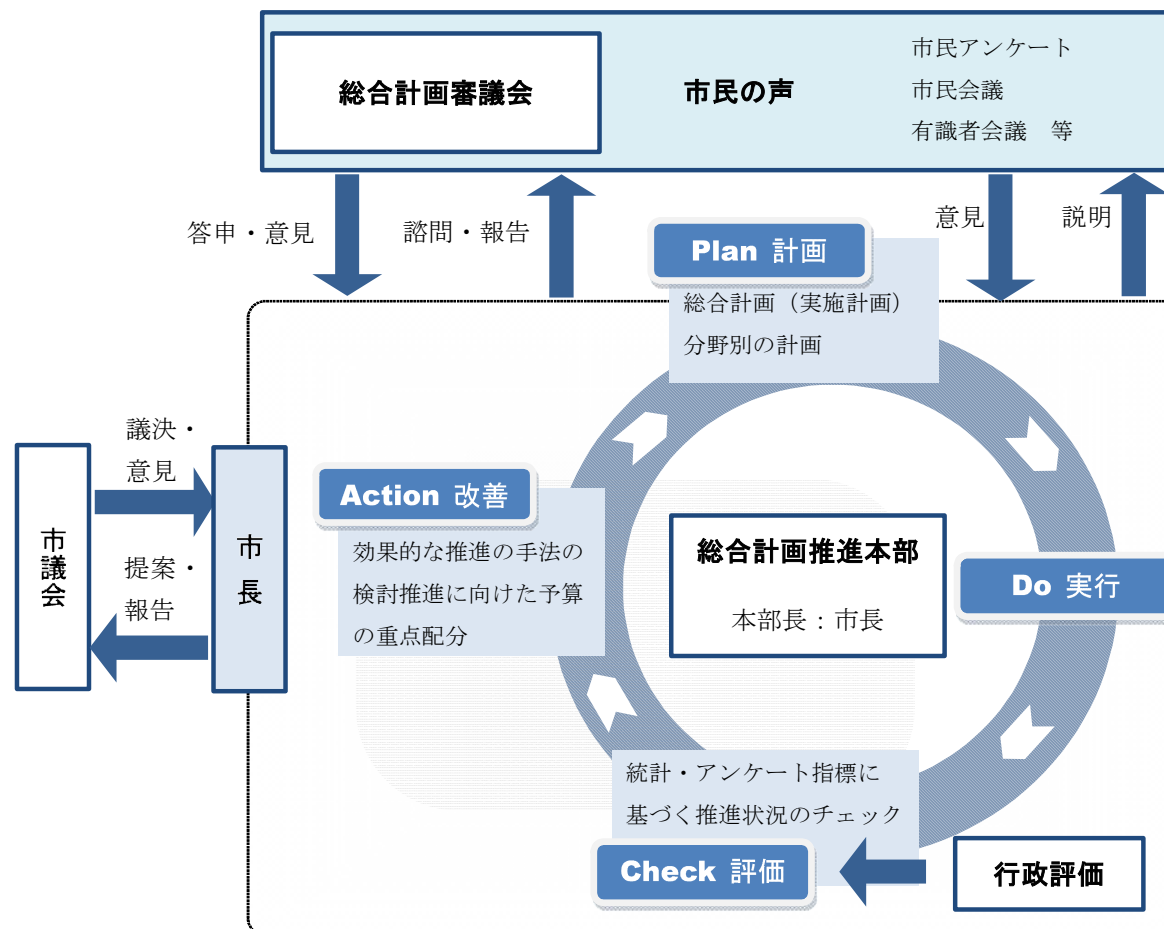
幸せ実感都市『ながの』の実現



③ PDCAサイクルによる計画の進捗管理

9

本計画を推進するため、PDCAサイクルにより進捗を管理します。具体的には、計画の推進状況を指標によって客観的に評価・検証するとともに、行政評価の結果も活用し、より効果的に施策を展開するための手段(取組や事業)を改善するサイクルを継続的に繰り返すことで、より大きな成果を上げられるよう取り組みます。



5 計画の構成と期間

基本構想

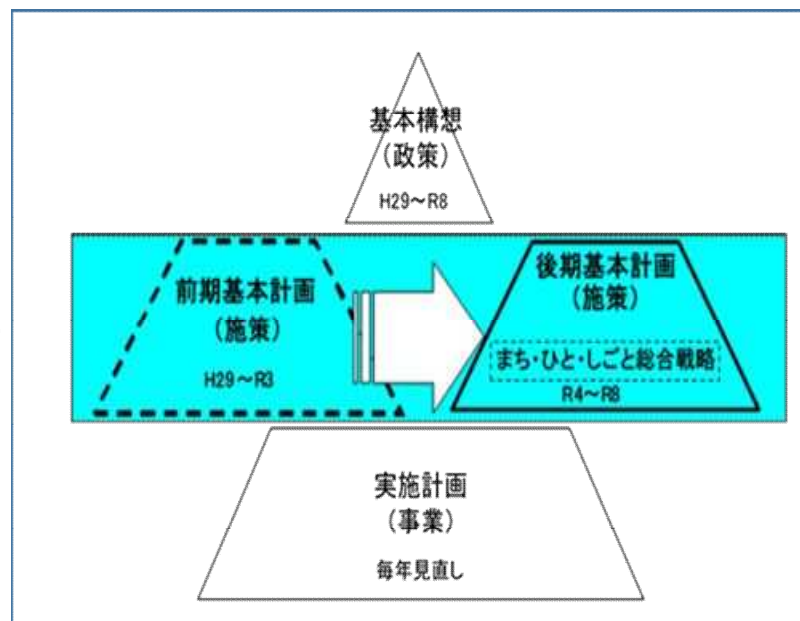
長期的な観点に立ち様々な情勢の変化などを見据えながら、目指すまちの将来像や目標を明らかにします。(計画期間10年 平成29(2017)年度～令和8(2026)年度)

基本計画

基本構想に掲げるまちの将来像や目標を実現するために必要な手段、施策を体系的に明らかにします。(計画期間5年 令和4(2022)年度～令和8(2026)年度)

実施計画

実施計画は、基本計画で定めた施策体系に基づく具体的な事業を示します。社会経済情勢の変化に柔軟に対応するため、毎年見直しを行います。



分野1 行政経営の方針(行政経営分野)

政策1

市民が主役のまちづくりの推進

施策1

市民とともにつくる
市政の推進

施策2

市民によるまちづくり活動への支援

政策2

将来にわたり持続可能な行財政運営の確立

施策1

効果的で効率的な
行財政運営の推進

施策2

市民の満足が得られる市政の推進

施策3

地方中核都市としての役割の遂行



主な統計指標

- ・審議会等の公募委員の応募倍率
- ・実質公債費比率*
- ・将来負担比率*
- ・電子申請の利用件数
- ・長野地域の定住人口

分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」 （保健・福祉分野）

政策1

少子化対策、切れ目ない子ども・子育て支援

施策1

結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援

施策2

子どもの成長を育む支援環境の充実

施策3

社会的援助を必要とする家庭等の自立支援

政策2

生きがいのある豊かな高齢社会の形成

施策1

高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進

施策2

地域包括ケアシステムの深化・推進

政策3

だれもが自分らしく暮らせる社会の形成

施策1

障害者（児）福祉の充実

施策2

認め合い、支え合い、活かす合う地域社会の実現

施策3

生活の安定と自立への支援

分野2 人にやさしく人がいきいき暮らすまち「ながの」（保健・福祉分野）

政策4

安心して暮らせる健康づくりの推進

施策1

健康の保持・増進の支援

施策2

保健衛生の充実

施策3

地域医療体制の充実

政策5

人権を尊ぶ明るい社会の形成

施策1

人権尊重社会の実現

施策2

男女共同参画社会の実現



主な統計指標

- ・合計特殊出生率*(年)
- ・保育所の福祉サービス第三者評価*受審率
- ・社会参加している60歳以上の市民の割合
- ・要介護状態ではない高齢者の割合
- ・一般企業の障害者雇用率(年)
- ・健康寿命*(年)
- ・75歳未満のがん死亡率(年)
- ・地域の方針決定の場への女性の参画度

分野3 人と自然が共生するまち「ながの」(環境分野)

政策1

環境に負荷をかけない
持続可能な社会の形成

施策1

脱炭素社会*の構築

施策2

循環型社会*の実現

政策2

自然と調和した心地よい
暮らしづくりの推進

施策1

豊かな自然環境の保全

施策2

良好で快適な環境の
保全と創造



主な統計指標

- ・温室効果ガス*排出量
- ・バイオマス*発電量
- ・ごみ総排出量
- ・環境学習会参加者数
- ・ポイ捨て等ごみ回収量

分野4 安全で安心して暮らせるまち「ながの」(防災・安全分野)

政策1

災害に強いまちづくりの推進

施策1

防災・減災対策の推進

施策2

消防力の充実・強化
及び火災予防

政策2

安心して暮らせる安全
社会の構築

施策1

交通安全対策の推進

施策2

防犯対策の推進

施策3

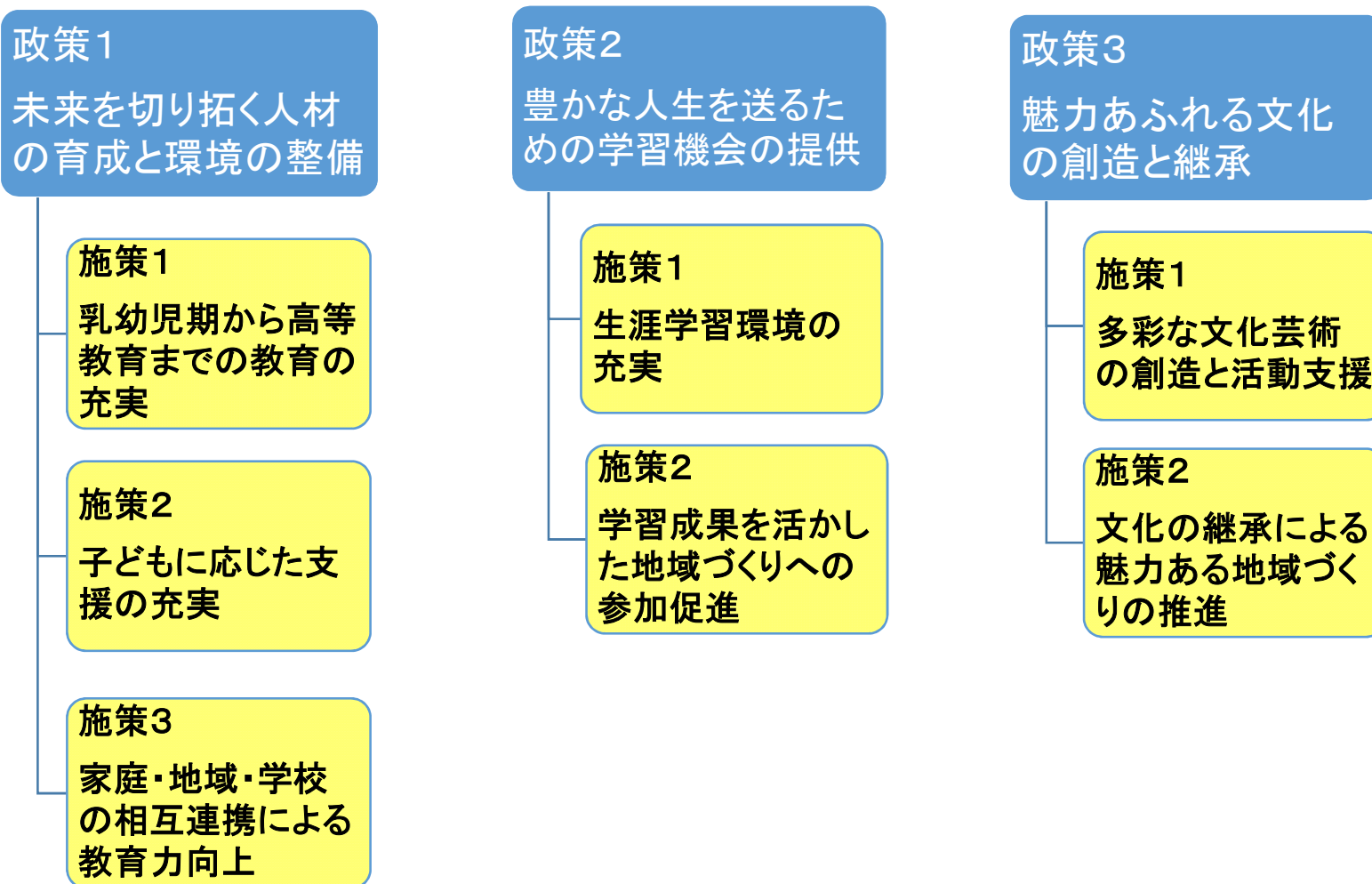
安全な消費生活の
確保



主な統計指標

- ・地域防災マップ*作製率
- ・防災訓練実施率
- ・出火率(年)
- ・交通事故件数(年)
- ・窃盗犯認知件数(年)
- ・特殊詐欺*認知件数(年)

分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」(教育・文化分野)



分野5 豊かな心を育み人と文化が輝くまち「ながの」(教育・文化分野)

政策4

スポーツを軸としたまちづくりの推進

施策1

だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進

施策2

スポーツを通じた交流拡大の推進

政策5

国際交流・多文化共生の推進

施策1

国際交流活動の推進

施策2

多文化共生の推進



主な統計指標

- ・ 全国学力・学習状況調査における国語、算数、数学の平均正答率
- ・ 新規不登校児童生徒の在籍率
- ・ 住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合
- ・ 市有ホール施設の利用者数
- ・ スポーツ実施率
- ・ 国際交流事業件数

分野6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」(産業・経済分野)

政策1

魅力を活かした観光の
振興

施策1

豊富な観光資源等
を活かした観光交流
促進

施策2

インバウンドの推進

施策3

コンベンション*の誘
致推進

政策2

活力ある農林業の振
興

施策1

多様な担い手づくり
と農地の有効利用
の推進

施策2

地域の特性を活か
した生産振興と販売
力強化の促進

施策3

森林の保全と資源
の活用促進

分野6 産業の活力とにぎわいのあふれるまち「ながの」(産業・経済分野)

政策3

特色を活かした商工業の振興

施策1

商工業の強化と環境整備の促進

施策2

地域の特性が光る商工業の推進

施策3

新たな活力につながる産業の創出

政策4

安定した就労の促進

施策1

就労の促進と多様な働き方の支援

施策2

勤労者福祉の推進



主な統計指標

- ・市内観光宿泊者数(年)
- ・コンベンションの参加者数
- ・農地の利用権設定面積
- ・果樹の新品種・新技術導入による栽培面積
- ・市の農業生産額
- ・木材伐採量
- ・製造品出荷額等(年)
- ・新技術・新製品開発件数
- ・長野市勤労者共済会*への加入者割合

分野7 快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」(都市整備分野)

政策1

いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進

施策1

地域の特性に応じた都市機能の充実

施策2

暮らしを支える生活機能の維持

施策3

多世代のだれもが暮らしやすいまちづくりの推進

政策4

地域の特色を活かした景観の形成

政策2

拠点をつなぐネットワークの充実

施策1

地域のまちづくりと一体となった公共交通の構築

施策2

拠点をつなぐ交通ネットワークの整備



主な統計指標

- ・人口密度
- ・上水道管路の耐震化率
- ・道路施設における歩行空間の整備
- ・道路美装化*延長
- ・公共交通利用回数
- ・自転車通行空間の総延長

7 用語解説一覧(五十音順)

用語	解説
インバウンド	訪日外国人旅行のこと。
おしごとながの	長野地域に事業所等(働く場所)がある企業の情報や求人情報を紹介する就職情報サイトのこと。
温室効果ガス	地球の気温を上昇させる効果を有する気体のこと。具体的には、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素などがある。
関係人口	移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様にかかわる人々のこと。
健康寿命	日常的に介護を必要としないで、健康で自立した生活ができる期間のこと。
合計特殊出生率	一人の女性が生涯に産むと見込まれる子どもの数。その年の15歳～49歳の女性が産んだ子どもの数を基に算出する。
コンベンション	会議・集会・大会・展示会・見本市等、特定の目的で多数の人が集まること。付随して人・物・情報等の交流がある。
産学官金	産は企業(産業界)、学は大学等の学術研究機関、官は行政機関等、金は金融機関のこと。
自助や共助(互助)	自助は、自分や家族の身を自分の努力によって守ること。共助(互助)は、普段から顔を合わせている周囲の人や地域が協力して対処すること。

用語	解説
実質公債費比率	標準財政規模に対する公債費の割合。数字が高いほど、公債費（借金の返済）により財政運営が圧迫されている状態を示す。
市民公益活動	市民による自主的で公益性のある非営利活動のこと。この活動を行う団体を市民公益活動団体（NPO法人、市民活動団体、ボランティア団体等）という。
循環型社会	「ごみの量を減らす（リデュース）」、「繰り返し使う（リユース）」、「再び利用する（リサイクル）」といった行動により、天然資源の消費が抑えられ、環境への負荷が低減された社会のこと。
将来負担比率	財政規模に対する確定している負債の割合。数値が高いほど将来、負債（市債、債務負担行為設定に伴う負担、公営企業等に対する繰出金など）により、財政が圧迫される可能性が高い。
脱炭素社会	地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする社会のこと。
地域コミュニティ	同一地域内に居住する人々が、自主性と責任に基づき生活の様々な分野において共同する集団や地域社会のこと。
地域防災マップ	自主防災組織ごとに、住民自らが災害時の避難経路、危険箇所や避難所の位置などの情報を地図上に示したもの。
東京圏	法律等で明確に定義されているものではないが、一般的には東京都心から50～70kmの範囲内にある東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県、あるいは東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県の1都3県を指す。
道路美装化	長野市歴史的風致維持向上計画の重点区域内において実施した、石畳舗装、石畳風舗装や脱色アスファルト舗装のこと。

用語	解説
特殊詐欺	電話をかけるなどして対面することなく欺こうとし、指定した預貯金口座への振込みやその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪のこと。
長野市勤労者共済会	市町村が中心となって、単独では福利厚生事業が実施できない中小企業の事業所が集まり、共同で各種の福利厚生事業を行うことを目的に、市町村単位で設立された団体のこと。事業主及び勤労者が納める会費で各種福祉事業を行っている。
バイオマス	家畜排せつ物や生ごみ、木くずなど動植物由来の有機物資源のこと。エネルギーとしての利用が可能。
福祉サービス第三者評価	質の高い福祉サービスを事業者が提供するために、事業者が実施する事業について、公正・中立な第三者機関が専門的・客観的な立場から評価を行う仕組み。
ライフステージ	人間の一生を乳幼児期、青少年期、成人期、高齢期などに分けたそれぞれの段階。
SDGs	Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略。2015年の国連サミットで採択された国際目標であり、持続可能な世界を実現するための17のゴールと、それを実現するための169のターゲットで構成されている。地球上の「誰一人取り残さない」と誓い、包括的な社会の実現を目指して、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むこととしている。
Society5.0	情報社会(Society4.0)に続く、サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会課題の解決を両立する人間中心の社会を目指すもの。